箕曲文化祭
12月1日～2日

箕曲小で盛大に開催

１日（土）は地域のスペシャリストに教わる親子体験教室

恒例となりました「箕曲文化祭」が十二月一日～二日の二日間にわたり、箕曲小学校で盛大に開催されました。

一日（土）は箕曲小学校の児童が親子で地域のスペシャリストの先生方より「ものの作り」の大切さや楽しさを教わり、世代間交流を深める「親子体験教室」が行われました。

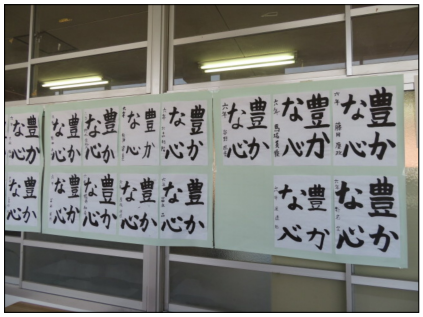
一・二年生は手作りの竹とんぼやお手玉、コマ回しなどの「昔遊び」を、三年生はくずのツルを利用して「クリスマスリース作り」、四年生は来年の酒米田と学校田で使用する「かかし作り」、五年生は学校田で収穫した稲わらを使ってのお正月飾りの「とんぼ作り」六年生は卒業制作を兼ねて、地元の岩見瓦店さんにご協力いただき鬼瓦用の土を使っての「粘土細工」を体験しました。

親子体験教室終了後は体育館において、全児童が作った作品の紹介や感想、又、スペシャリストの先生方へのお礼などを自分の声で発表しました。ご協力いただきました地域の皆さん、ありがとうございました。

校舎の廊下は子ども達の作品が

箕曲文化祭では、校舎の廊下に各学年の書写、絵画、工作など、子ども達の作品が飾られました。

保護者の方はもちろんのこと、おじいちゃん、おばあちゃんや地域の方々が自由に鑑賞することができました。



子ども達の伸び伸びとした作品から、地域の方々も元気をもらったと喜んでおられました。